

日本養豚研究会賞状一覧

回	年度	受賞者	受賞題目
第1回	昭和46	栗原 武	豚の多胎飼育の省力管理技術
2	47	高橋 明	人工乳による子豚の育成と豚の産肉性に関する研究
3	48	種塚 当 上山謙一 浅井孝康	種精液の保存に関する研究 繁殖豚および肥育豚に対する飼料給与方法に関する研究
4	49	高橋正也 吉本 正	豚の飼育標準ならびの繁殖飼料の栄養価に関する研究 マメ科牧草利用による豚の飼養とその肉質
5	50	福岡亮郎 松崎 守	SPF豚の作出に関する研究
6	51	高杉五郎	豚に対する甘豚の乾燥、貯蔵、給与に関する試験
7	52	石井泰明	豚の分娩ならびに哺育技術に関する調査、研究
8	53	矢野幸男 古橋圭介	豚の肉量および肉質の評価に関する研究 繁殖飼料における未利用資源の有効利用に関する研究 豚 豚、動物性油脂の有効利用と消化酵素、非蛋白態窒素の利用効果に関する研究
9	54	丸深富美 松本雄夫	わが国における大型豚品種の性能ならびに飼料利用に関する基礎的研究 豚ふん急速凍結処理に関する研究
10	55	宮崎松一 川上重行 五味一郎 橋谷 泰	ランドレースにおける外殻と産肉性 ケージ方式による繁殖技術の研究 種精液の低温保存に関する実用化試験
11	56	長野謙太郎 栗原謙康 川井田博	豚の飼料防止と肉豚の飼養管理法の改善に関する研究 豚の生息行動に関する研究 パークシャー種の肉質に関する研究
12	57	真田 武	雄豚の繁殖生産と繁殖の解剖に関する研究
13	58	丸山淳一	豚の周期中に伴う生殖器官の解剖組織学的研究
14	59	戸原三郎	豚の呼吸エネルギー代謝に関する研究

回	年度	受賞者	丹羽賞(学術賞)	回	功労賞
15	60	米田裕紀	豚における自給飼料の利用に関する研究	15	永田文吉 鹿児島県におけるパークシャー種の改良と飼養技術の向上ならびに普及指導に関する業績
16	61	種塚純一	ランドレースにおける増産数の遺伝と産肉性について	16	佐藤才治 群馬県における豚の改良と技術の普及に関する業績
17	62	岡田光弘	豚舎の構造と管理作業に関する研究	17	坂井 雅 九州地域における繁殖技術の研究と普及に関する業績
18	63	杉本直之	豚における飼料の栄養評価に関する研究	18	菅野 保 千葉県における繁殖技術の進歩と普及に関する業績
19	平成元	該当者なし		19	吉藤新一 北海道における繁殖技術の進歩と普及に関する業績 宮内喜千代 鹿児島県における繁殖技術の進歩と普及に関する業績
20	平成2	阿部猛夫	豚の系統選成法に関する研究とその実際的应用	20	松崎 裕 豚の産肉に関する調査研究の推進と繁殖技術者の養成に関する業績
21	3	佐藤正光	豚の生殖器官および分泌物の組織学的ならびに生化学的研究	21	藤田 勲 茨城県における繁殖技術の進歩と普及に関する業績
22	4	入江正和	豚における脂肪の質、特に給与飼料の影響に関する研究	22	佐藤安弘 神奈川県における繁殖技術の進歩と普及に関する業績
23	5	押田敏雄	豚血液の生化学的検査に関する基礎的研究	23	益子正巳 千葉県における繁殖技術の進歩と普及に関する業績
24	6	鈴木啓一	豚の改良の効率化と産肉性に関する業績	24	和島昭一郎 豚の改良増殖及び繁殖技術の普及に関する業績
25	7	田中一栄	豚の血液型と系統化に関する遺伝学的研究	25	柏木敏男 神奈川県における繁殖技術の進歩と普及に関する業績
26	8	森 淳	繁殖豚の飼料の栄養評価に関する研究	26	和田治男 わが国における豚技術、部分肉の増産の普及による豚肉の品質向上に関する業績
27	9	伊藤未人	雄豚における性成熟(北京豚)ならびに精子異常例に関する研究	27	富樫 稔 山形県における繁殖技術の進歩と技術普及に関する業績
28	10	宮崎純平	子豚および肥育豚のウェットフォーミングに関する研究	28	塚山肇三 鹿児島県における繁殖技術の進歩と普及に関する業績
29	11	山田 豊	豚の繁殖性能におけるプロスタグランジンの意義に関する業績	29	佐野 修 茨城県における繁殖技術の進歩と普及に関する業績
30	12	河野健夫	豚の雌性生殖器官の発生と遺伝に関する研究	30	青山静雄 理療登録の普及と繁殖産業の発展に関する業績
31	13	今田哲雄	繁殖一貫経営の経営成果要因に関する研究	31	伊藤道彦 畜産学、特に繁殖学の教育と後進者の指導育成
32	14	宮藤 裕	子豚の吸乳行動と吸乳量に関する研究	32	村田竜也 岩手県における繁殖技術の進歩と普及に関する業績
33	15	堀内 晃	豚肉質の改善と評価に関する研究	33	野口博道 静岡県における繁殖技術の進歩と普及に関する業績
34	16	飯田亮一	食肉中のヘム色素の安定化と発色促進への要因に関する研究	34	宮坂 強 千葉県における繁殖技術の進歩と普及に関する業績
35	17	池田周平	豚の飼育管理と成長に関する基礎的研究	35	中西五十 デンマーク式豚舎導入による繁殖業への貢献および後継者育成に対する功績
36	18	山本未美	窒素排泄量低減飼料による窒素環境負荷低減化に関する研究	36	新井忠夫 茨城県における繁殖技術の進歩と普及に関する業績

回	年度	受賞者	丹羽賞(学術賞)	回	繁殖功労賞	回	技術賞	回	奨励賞
37	19	高田良三	子豚・肥育豚における機能性飼料の開発に関する研究	1	尾形真二 豚の改良増殖、飼養管理等に関する調査研究と豚の育種改良業務の推進及び繁殖技術の普及	1	洪 達雄 豚ふん尿の処理並びに利用に関する技術開発と普及	1	佐伯真良 繁殖における食品廃棄物の有効利用技術開発に関する研究
38	20	門司典典	豚の生殖制御に関する研究	2	赤池洋二 わが国におけるSPF繁殖システムの開発と普及	2	該当者なし	2	奥村孝子(井手) DNA解析技術を用いた合成品種の作出とDNA鑑定法の開発
39	21	家人誠二	豚の閉経群育種集団における育種計画および選抜手法に関する研究とその応用	3	橋原征治 四肢強健性を高めた優良系統豚の作出と技術者の育成	3	山田未知 地域資源を活用した「らつく」エゴマ豚の肥育技術に関する研究	3	松本光夫 暑熱ストレスによる肥育豚および繁殖豚の生産性低下メカニズムに関する基礎的研究
40	22	佐藤正寛	豚における遺伝的能力の推定精度の向上に関する研究	4	菅崎龍雄 民間における豚の改良増殖と繁殖技術の向上、普及および後継者育成に関する業績	4	高橋圭二 豚舎の排気管における内外露比率を指標とした設備強健性改良法の開発	4	山口貴一郎 生産現場における繁殖成績向上に向けた取り組み
41	23	祐森誠司	豚への給与栄養バランス並びに飼育環境が生産成績におよぼす影響	5	柏崎 守 養豚衛生技術の向上と普及に対する功労	5	三角浩司 豚舎の低温保存技術の開発と転移技術の活用	5	新井佐知子 豚副産物の発生の実態解明と臨床診断技術の開発に関する研究
42	24	佐々木啓介	豚肉の「おいしさ」評価と消費者受容に関する研究	6	鈴木伸一 繁殖技術の普及と後継者育成に対する功労	6	田邊 真 家畜排せつ物処理における環境負荷低減技術と発酵床豚舎の管理技術の開発	6	井上寛純 肥育豚の採食調節に関する内分泌学的研究
43	25	河原崎達雄	ブタの繁殖、特に先端技術の開発とその応用に関する研究	7	内田 宏 宮城県における豚育種およびリサイクル飼料の展開と宮城県養豚研究会を介した繁殖新築	7	該当者なし	7	本多昭幸 肥育豚の行動および栄養の制御による高付加価値豚肉生産技術に関する研究
44	26	藤原裕一郎	繁殖豚の高度化処理を中心とした環境に配慮した繁殖管理技術の研究	8	橋本実一 神奈川県における飼料資源リサイクルと環境保全の技術化と繁殖新築	8	岡崎智司 豚糞結露の発生防止およびそれを生かした人工授精技術の開発に関する研究	8	佐藤美紀 暑熱環境における肥育豚のリンゲル濃度ならびに飼料への質材添加による暑熱応答の有効性評価
45	27	小林栄治	豚における遺伝子解析とその育種学的利用に関する研究	9	兵謀 剛 閉経群育種による系統豚の選成とその活用に対する功労	9	生駒エリナ 豚の非外科的採卵技術の確立	9	原 啓 暑熱環境における肥育豚のリンゲル濃度ならびに飼料への質材添加による暑熱応答の有効性評価
46	28	古川 力	豚の閉経群育種と育種戦略に関する研究	10	八日市屋敏雄 わが国における企業型繁殖経営の確立	10	該当者なし	10	大西知雄 閉経群育種を利用した豚の産子数および胎肉脂肪含有量の育種改良に関する研究
47	29	橋本昌也	肥育豚への飼料用米給与に関する基礎的研究	11	米田裕紀 北海道における繁殖技術の確立および普及に対する功労	11	平山祐規 豚の胚移植における非同期同期化技術の開発と非外科的胚移植技術の実用化	11	初賀正洋 食肉中のヘム色素の同時定量法の検討
48	30	川村英輔	豚糞せつ物処理過程からのリン資源および熱エネルギー回収に関する研究	12	藤田壽彦 豚の環境管理に関する研究および後継者の育成に対する功労	12	該当者なし	12	藤井 崇 哺乳子豚への飼料米給与ならびに豚舎由来臭気の特徴に関する研究